

# 見えるしんきん

北上信用金庫のミニディスクロージャー

## 経営理念

地域金融機関として

「中小企業の健全な発展」「住民生活の向上」「地域社会の繁栄」

の実現に貢献する



北上市・夏油高原いで湯ライン

## ●信用金庫とは

信用金庫は、中小企業や地元の方々を会員とする協同組織形態の金融機関で、地域の中小企業の経営や住民の生活に役に立つ金融商品や金融サービスの提供に努めています。

協同組織金融機関は、会員の相互扶助を基本理念とする非営利法人で、信用金庫は、融資については原則として会員に限定されていますが、その他の業務については、預金、為替、公共料金などの金銭収納、保険の窓販等、一般の銀行とほとんど変わらない金融機能を備え、会員はもとより、会員以外の方とも広く取引しています。

K I T A K A M I S H I N K I N B A N K



この街と生きていく。

北上信用金庫

# 業績のご案内

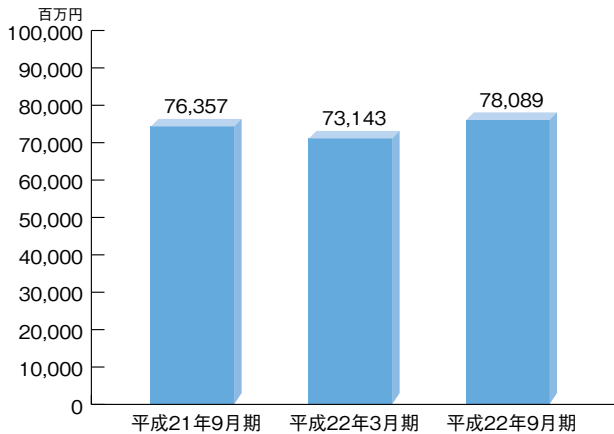
## 《半期情報開示について》

信用金庫の決算は、法律により年1回と定められておりますが、当金庫におきましては、経営の健全性、透明性の確保に努め、地域の皆様方に適時適正な情報を開示していくという方針のもと、半期情報を開示しております。

なお、平成22年9月期の計数等につきましては、仮決算に基づくものであり、監査法人の監査を受けたものではありません。

## ◆預金積金の状況

### ■預金積金残高の推移



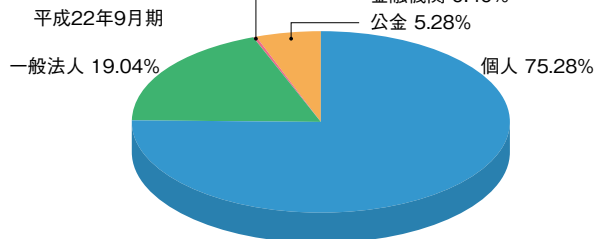
## 預金積金は、みなさまから信頼いただいているあかしです。

地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、お客様の目的に応じた預金商品の開発とサービスの一層の充実を図っております。

平成22年9月期の預金積金残高は、前期比4,946百万円増加の78,089百万円となりました。

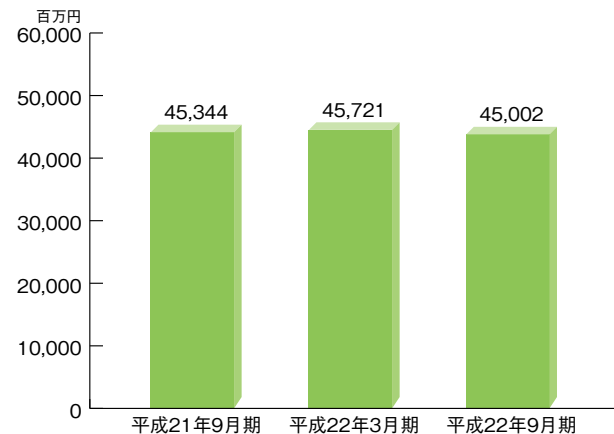
預金積金残高のうち個人預金が75.28%を占めております。

### ■預金者別預金残高の割合



## ◆貸出金の状況

### ■貸出金残高の推移



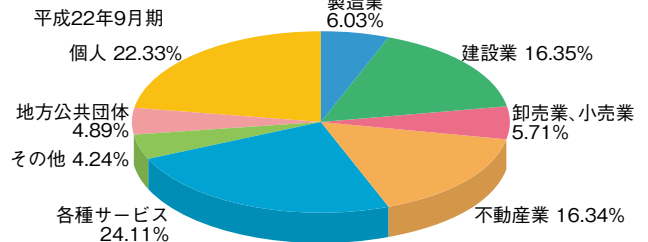
## お客様の資金需要に積極的にお応えしております。

地元のお客様よりお預け入れいただいた大切なご預金は、地元で事業を営む事業者や個人のお客様にご融資することで、地域社会に還元しております。

平成22年9月期の貸出金残高は、前期比719百万円減少の45,002百万円となりました。

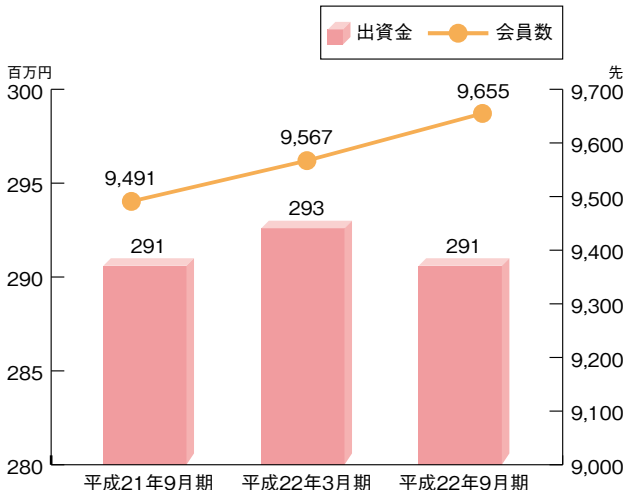
また、特定先や特定の業種にかたよることなく、幅広く貸出を行うことで地域の発展や活性化に活かされるよう努めております。

### ■業種別貸出金残高の割合



## ◆会員の推移

### ■会員数と出資総額の推移



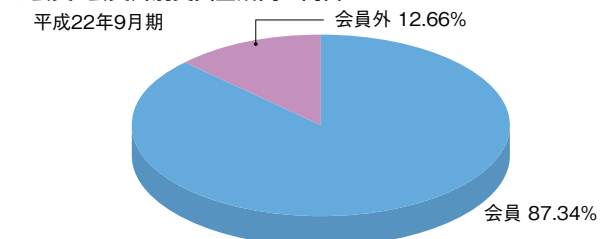
## 信用金庫は「相互信頼」と「互恵」の精神に基づく会員による協同組織金融機関です。

信用金庫は「会員制度」を基本とした地域金融機関です。当金庫会員は、会員数9,655先（出資金額291百万円）で、北上・西和賀地区の人口99,984人（平成22年9月末）の約1割を占めております。

今後も、地域社会の発展のため、会員組織の一層の活性化を図ってまいります。

なお、出資1口（出資1口の金額500円）以上を有し、出資額は5,000円以上であることが会員資格要件のひとつとなっております。

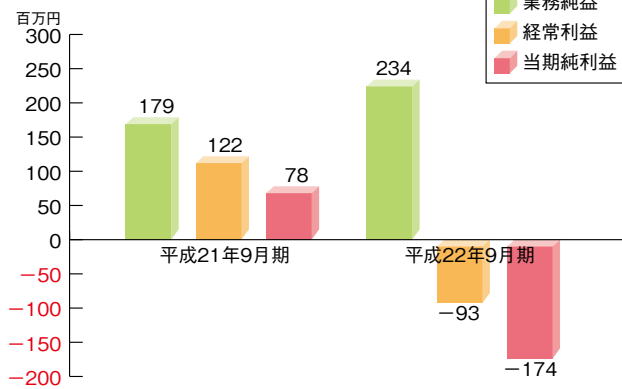
### ■会員・会員外別貸出金残高の割合



## 平成22年9月期の業績をご紹介します。

### ◆損益の状況

■損益の状況



### 資産健全化のため積極的に貸倒引当処理を実施しました。

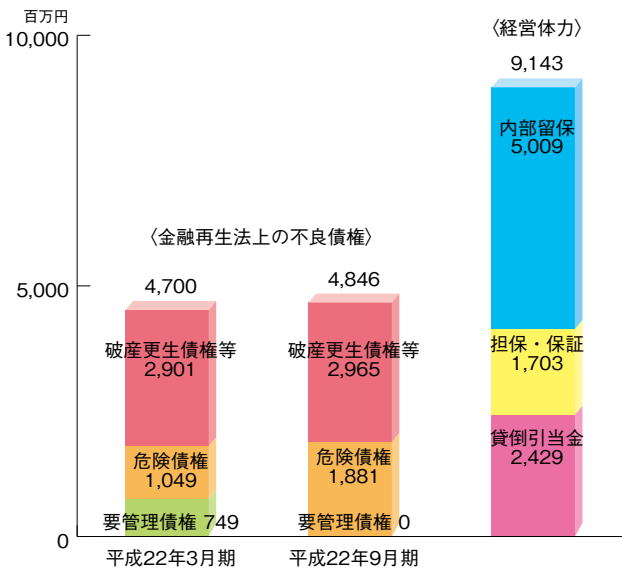
本業の利益を示す業務純益は234百万円を確保しましたが、貸出金における信用リスクに対し、積極的な引当金処理を実施した結果、経常損失は93百万円、当期純損失は174百万円となりました。

安定的に収益を確保するため、各種リスク管理を徹底するとともに、地元の事業者や個人のお客さまの資金需要にお応えし、貸出金の増加を実現し、安定的な収益確保に取り組んでまいります。

※「業務純益」とは、金融機関の利益を見るうえでの重要な指標で、預金・貸出金や為替業務等金融機関本来の業務から生まれた利益です。  
 ※「経常利益」とは、業務純益に貸出金償却、貸倒引当金繰入額等の臨時損益を加減したものです。  
 ※「当期純利益」とは、経常利益に特別損益を加減し、法人税等を控除した最終利益です。

### ◆金融再生法ベースの債務者区分による開示

■金融再生法ベースの債務者区分による開示



### 資産の健全性向上を図っております。

当金庫の金融再生法開示による不良債権は、前期比146百万円増加、不良債権比率は0.49ポイント上昇して10.59%となりました。

これらの不良債権は、担保・保証や貸倒引当金により85.29%保全されているほか、内部留保を加えた経営体力9,143百万円によりカバーされております。

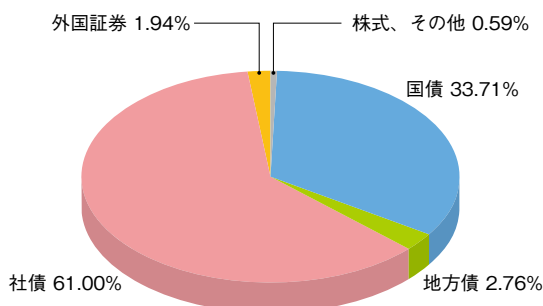
これら不良債権については、引き続き回収を図るよう取り組んでいるほか、お取引先の実態把握に努め、お取引先の経営改善に相協力し全力を上げて取り組み、資産の健全性向上に努めております。

※金融再生法開示債権は、「貸出金」に加え、「債務保証見返」「未収利息」「仮払金」を対象債権としております。  
 ※平成22年9月末時点で実施した自己査定に基づき、金融再生法ベースで開示しております。  
 ※「破産更生債権等」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 ※「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。  
 ※「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。  
 ※「貸倒引当金」とは、将来、貸出金が回収不能となった場合に、その損失をカバーするための備えとして積み立てておく引当金です。

### ◆有価証券の時価情報

■有価証券残高構成比

平成22年9月期



■売買目的有価証券

該当ございません。

■満期保有目的の債券

	平成22年9月期			
	貸借対照表計上額	差額	評価差額	
			うち益	うち損
満期保有目的の債券	1,161	1	25	24

(注) 1) 「差額」は、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。  
 2) 時価は、22年9月末における市場価格等に基づいております。

### 市場関連リスクを考慮し、安全な運用に心がけております。

お客様からお預かりしております預金積金は貸出金のほか、有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債を中心に、地方債、政府保証債、金融債等で運用しております。

■子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

該当ございません。

■その他有価証券

	平成22年9月期			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	
			うち益	うち損
その他有価証券	14,319	594	613	19
株式	36	△ 5	0	5
債券	14,238	612	613	1
その他	44	△ 12	—	12

注 1) 貸借対照表計上額は、22年9月末における市場価格等に基づいております。  
 2) 上記の「その他」は、信金中央金庫の優先出資証券です。  
 3) 「評価差額」は取得原価（償却原価）と貸借対照表計上額との差額を計上しております。

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

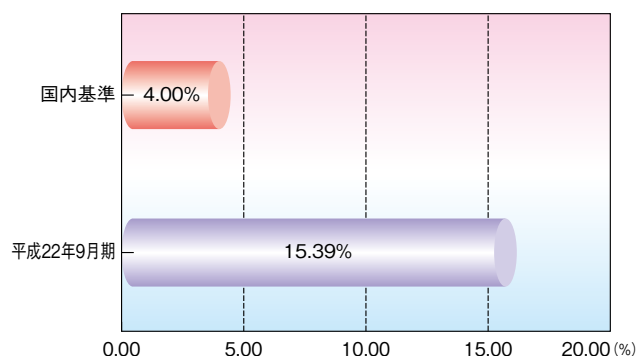
	平成22年9月期
	貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場株式	9



# 自己資本の充実の状況等について

## ◆自己資本の充実の状況

自己資本比率とは、リスク・アセット（総資産のうち、万が一の場合に貸し倒れの可能性がある資産、この資産に対して危険度に応じた割合を掛けて求めます。）に占める自己資本額の割合で、信用金庫の経営状況を把握する重要な指標です。自己資本比率が高ければ高いほど、財務の安全性・健全性が高く経営基盤が安定しているといえます。

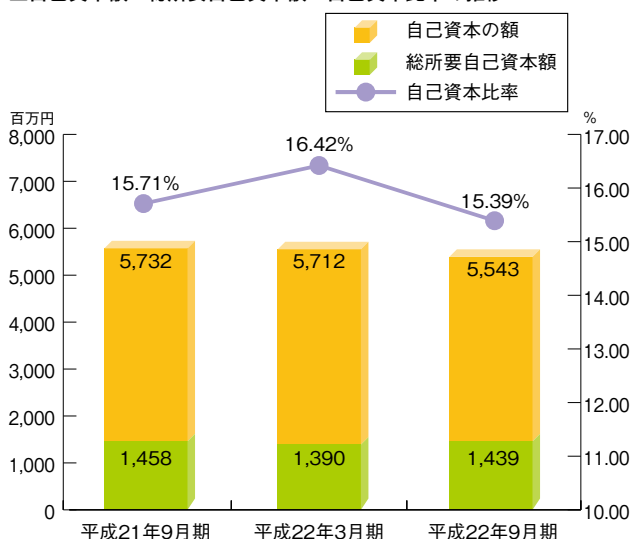


$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本 (基本的項目+補完的項目)} (5,543 \text{ 百万円})}{\text{信用リスク・アセットの額} + \text{オペレーショナル・リスク相当額} \times 8\% (33,092 \text{ 百万円} + (232 \text{ 百万円}) \times 8\%)} \times 100 = 15.39\%$$

当金庫の平成22年9月期の自己資本比率は15.39%で、国内基準4%の3倍超、これだけでなく都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値8%をも優に超えた高い水準を維持し、十分な健全性を確保しており、皆様に安心してお取引いただける経営内容となっております。

自己資本額は、前期比168百万円減少の5,543百万円となりました。自己資本額とは、出資金や過去の利益の積立金などです。

## ■自己資本額・総所要自己資本額・自己資本比率の推移



## ■自己資本の構成に関する事項

(単位: 百万円)

	平成22年3月期	平成22年9月期
基本的項目 (A)	5,477	5,300
出資金	293	291
利益準備金	293	293
特別積立金	4,510	4,510
次期繰越金	380	205
処分未済持分	—	—
その他有価証券の評価差損	—	—
補完的項目 (B)	234	242
控除項目 (C)	—	—
自己資本額 (D) = (A+B-C)	5,712	5,543
リスク・アセット等計 (E)	34,767	35,999
資産 (オン・バランス項目)	31,138	32,353
オフ・バランス取引等項目	722	739
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	2,906	2,906
単体Tier1比率 (A/E)	15.75%	14.72%
単体自己資本比率 (D/E)	16.42%	15.39%

(注)

「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

## ■自己資本の充実度に関する事項

(単位: 百万円)

	平成22年3月期		平成22年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット 所要自己資本の額合計	31,860	1,274	33,092	1,323
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	31,138	1,245	32,353	1,294
ソブリン向け	150	6	208	8
金融機関向け	5,069	202	6,315	252
法人等向け	12,219	488	12,155	486
中小企業等・個人向け	3,066	122	3,179	127
抵当権付住宅ローン	2,455	98	2,269	90
不動産取得等事業向け	2,119	84	2,113	84
三月以上延滞等	1,149	45	1,117	44
その他	4,907	196	4,992	199
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③複数の資産を裏付けとする資産のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	—	—
ロ. オペレーショナル・リスク	2,906	116	2,906	116
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	34,767	1,390	35,999	1,439

(注)

- 「ソブリン向け」は、「我が国の中央政府及び中央銀行」「外国の中央政府及び中央銀行」「国際決済銀行等」「我が国の地方公共団体」「外国の中央政府等以外の公共部門」「国際開発銀行」「地方公共団体金融機構」「我が国の政府関係機関」「地方三公社」向けのエクスポージャーです。
- 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
- 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
- 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関および第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」（「国際決済銀行等向け」を除く）においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
- オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。

＜オペレーショナル・リスク（基礎的手法）の算定方法＞

$$\frac{\text{粗利益 (直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

- 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

自己資本比率 15.39%  
体力には自信があります。

# 中小企業者等に対する金融の円滑化について

## ◆「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」を踏まえた対応措置等の概要について

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでおります。

これからも、地域から信頼される金融機関を目指すとともに、金融円滑化の推進に向けた取組みを一層強化してまいります。

### 対応措置の実施に関する方針の概要

#### （基本方針）

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。これらの対応措置の実施に関しては理事会で金融円滑化方針を決議の上、役職員一体となって取り組んでおります。

#### （態勢整備）

当金庫は、取組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

#### ①態勢整備を図るため理事会等において決議した事項

- ・基本方針、金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程等の策定
- ・本部に金融円滑化管理責任者（担当理事）、営業店に金融円滑化管理担当者（副本支店長）及び相談窓口担当者等の配置

#### ②お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うための態勢整備

- ・中小企業相談支援チームを配置し、信用保証協会や中小企業支援協議会等との連携により支援に取り組んでおります。

#### ③お客様の事業価値を見極める能力（目利き力）を向上させるための研修等

- ・毎年度、本部・営業店の融資担当職員を「目利き力養成研修」「企業再生支援実践講座」などの外部研修に派遣し目利き能力の向上に努めております。

### 貸付の条件の変更等の実施状況

平成21年12月4日から平成22年9月末までの累積実績は以下の通りです。

#### 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数と金額 〔中小企業のお客様向けの貸付債権〕

(単位：件、百万円)		
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	225	3,115
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権	89	2,145
うち、実行に係る貸付債権	65	1,618
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権	10	205
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権	0	0
うち、審査中の貸付債権	8	201
うち、取下げに係る貸付債権	6	120
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権	136	969
うち、実行に係る貸付債権	107	745
うち、謝絶に係る貸付債権	17	114
うち、信用保証協会等が債務の保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権	0	0
うち、審査中の貸付債権	3	17
うち、取下げに係る貸付債権	9	91

#### 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数と金額 〔中小企業のお客様向けの貸付債権であって、当該中小企業者に対し他の金融機関も貸付債権を有する場合〕

(単位：件、百万円)		
	件数	金額
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以後に貸付けの条件の変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	25	628
うち、実行に係る貸付債権	19	509
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権	6	118
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件の変更等の実行を認識していた場合の貸付債権	0	0
うち、審査中の貸付債権	0	0
うち、取下げに係る貸付債権	0	0

#### 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数と金額 〔住宅資金お借入のお客様向け貸付債権〕

(単位：件、百万円)		
	件数	金額
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	21	182
うち、実行に係る貸付債権	13	111
うち、謝絶に係る貸付債権	1	5
うち、審査中の貸付債権	2	22
うち、取下げに係る貸付債権	5	43

# 中小企業の再生と地域経済の活性化に向けて

## ◆地域密着型金融推進への取組みについて（平成22年4月～平成22年9月（平成22年度上期）の状況）

平成15年度以降、金融庁が取りまとめた2次にわたるアクションプログラムのもと、平成17年度から平成18年度を地域密着型金融推進計画の重点強化期間として、地域密着型金融の機能強化に向けた取組みを積極的に進めてまいりました。平成19年度以降についても引き続き、当金庫独自に地域密着型金融推進の計画を策定し取組んでおります。

平成22年度上期においても、地域の金融ニーズに適切に対応するとともに、自らの経営の健全性を確保し、地域の利用者から十分な信頼を得るため、地域密着型金融の一層の推進を進めてまいりました。

なお、平成22年度上期における地域密着型金融推進への取組み状況は以下の通りです。

### ① ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 中小企業相談支援チームを中心として支援先企業の経営改善に取組んでおります。
- 「経営者セミナー」「次世代経営塾」等を開催し、取引先企業の経営相談・支援機能の強化に努めております。

- 本部審査部と営業店の店長及び融資担当役席者で組織した中小企業相談支援チームが主体となり、支援先企業を前年度の21先から今年度は27先に増やし、支援先企業の経営改善に取組みました。また、岩手県商工会連合会と連携し、いわて中小企業応援センターを活用した経営改善支援にも取組みました。
- 平成22年3月に開講した「きたしん次世代経営塾」の勉強会を5月、7月、9月の3回開催しました。「きたしん次世代経営塾」は若手経営者、次世代後継者の経営力強化と経営者同士の新たなネットワーク作りを目的として設立しました。経営コンサルタントによるセミナーやグループ討議、さらには受講者同士の情報交換の場を提供し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取組みました。
- 平成22年11月開催予定の「北上信用金庫経営者セミナー」の準備を進めております。「北上信用金庫経営者セミナー」は取引先への経営相談・支援機能の強化を目的に平成8年から毎年継続的に実施しております。



きたしん次世代経営塾  
第3回勉強会  
「体質改善のための経営分析」  
（株）タナベ経営 三浦保夫氏



きたしん次世代経営塾  
第4回勉強会  
「組織活性化のカン・コツ・ツボ」  
（株）タナベ経営 西山英男氏

### ② 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産や第三者保証人等に過度に依存せず、定性情報を含めた地域での情報を活かして、取引先企業の事業価値を見極めた融資等の推進に取組んでおります。
- 取引先企業のそれぞれの状況に応じた資金調達の多様化に取組んでおります。
- 取引先企業の事業価値を見極める能力を向上させるため、各種研修への参加や研修の伝講会等を通して人材の育成に取組んでおります。

- 現場力の強化をめざした人材育成を図るため、全国信用金庫協会や東北地区信用金庫協会、岩手県信用金庫協会等が主催する外部研修に職員を派遣したほか、派遣した職員による伝講会を実施し、習得知識、手法の共有化を図りました。
- 信金中央金庫より講師を招き、「中小企業経営改善研修」を実施しました。厳しい業況が続く建設業界の経営改善に対するコンサルティングについて実務的な研修を行いました。

### ③ 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的支援等を通じて、地域で積極的な役割を果たしてまいります。
- 地域の次世代を担う世代や金融犯罪の標的になりやすい高齢者などへの「金融教育」実施による地域社会への金融知識の普及や、各種の金融相談等に取組んでおります。

- 平成23年1月開催予定の「市政懇談会」について、開催の準備を進めております。
- 「しんきんマネースクール」を若者や高齢者の方を対象に開催しました。6月には、高校生を対象として専修大学北上高等学校で開催し、「お金の大切さ、働くことの大切さ、多重債務の危険性」について学習しました。また、7月には、高齢者の方を対象として西和賀町の「ほのぼの学園学習会」で開催し、上手な資産運用などを題材として学習しました。
- 「認知症サポーター養成講座」を当金庫役職員102名が受講し、全店舗に認知症サポーターを配置しました。高齢化社会の中で認知症に対する正しい知識を学び、認知症の方やそのご家族、そして高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。
- 年金支給日に「振込延滞詐欺」被害防止運動を実施しました。全店ATMコーナーに職員を配置し、見回りを強化するとともに、金融犯罪防止を呼びかけました。また、渉外活動においても、年金受給者への定期訪問で金融犯罪への注意喚起を呼びかけました。



しんきんマネースクール  
（専修大学北上高等学校）



しんきんマネースクール  
（西和賀町ほのぼの学園学習会）



認知症サポーター養成講座の受講



# 利用者の皆様の利便性向上について

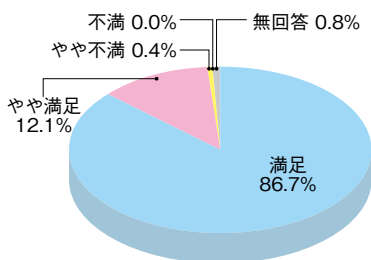
## ◆お客様アンケートの結果について

当金庫では、お客様へのサービス向上を目指して、平成22年6月15日の「信用金庫の日」PRキャンペーン当日に来店されたお客様に対してアンケート調査を実施させていただきました。お客様アンケートの結果については、以下の通りです。

① 調査日	平成22年6月15日（火）
② 調査先数	481名
（性別）	男性：133名、女性：270名、無回答：78名
（年齢）	10代：1名、20代：17名、30代：48名、40代：70名、50代：96名、60代：111名、70代以上：103名、無回答：35名
③ 調査方法	お客様にアンケート用紙を渡して回収

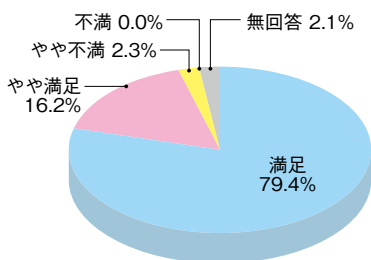
### ■当金庫の職員の言葉づかい、挨拶、身だしなみはきちんとできていますか。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
417	58	2	0	4



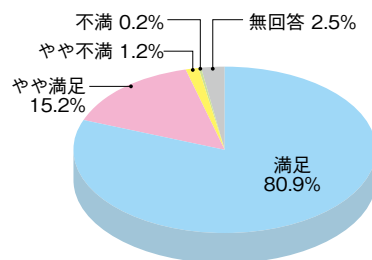
### ■当店の雰囲気（店内・ATM・駐車場等の清掃を含む）はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
382	78	11	0	10



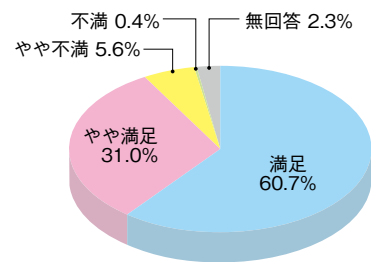
### ■職員による商品の説明や、ご相談・ご質問への対応はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
389	73	6	1	12



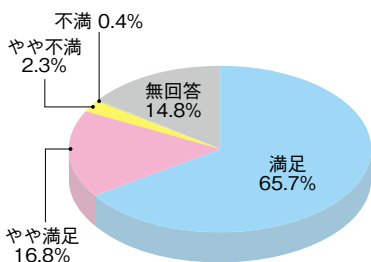
### ■窓口での待ち時間はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
292	149	27	2	11



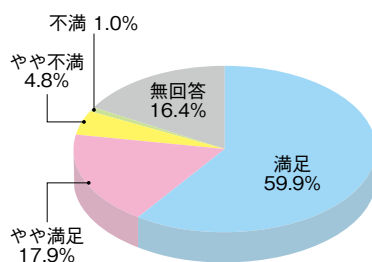
### ■ATMの利便性はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
316	81	11	2	71



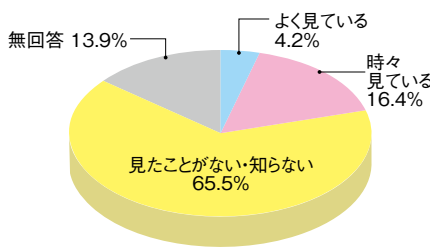
### 〈設置場所〉

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
288	86	23	5	79



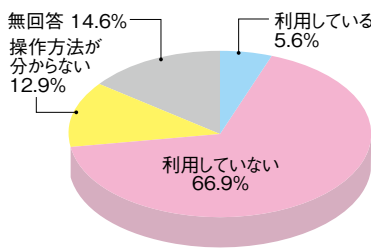
### ■当金庫のホームページをご覧いただいておりますか。

よく見ている	時々見ている	見たことがない・知らない	無回答
20	79	315	67



### ■インターネットバンキングをご利用いただいておりますか。

利用している	利用していない	操作方法が分からない	無回答
27	322	62	70



### お客様からいただいた貴重なご意見・ご要望等

- ◎営業時間を延長して欲しい。平日の時間外や土・日曜日も営業している日があれば便利です。
- ◎待ち時間が長いと思う。
- ◎あいさつの声がもう少し元気くなれば良いと思う。
- ◎ATMの利用時間を長くして欲しい。
- ◎もっと色々な場所にATMがあれば良い。
- ◎土・日曜日でもATMの手数料が無料だと良い。
- ◎どの店舗も駐車場が狭い。

皆様からいただきましたアンケート結果につきましては、今後の経営の施策に参考とさせていただきます。さらに「お客様満足度」を向上させて頂きたいと考えておりますので、今後ともご意見・ご要望等をお聞かせいただけるようよろしくお願い申し上げます。  
ご協力いただきましたお客様には心より御礼申し上げます。

## パスワードの取扱い・管理にご注意ください

パスワードは印章、通帳などにかわる非常に大切なものです。以下の点にご注意のうえ、お客さまご自身で厳重な管理をおこなってください。

- ①パスワードは、絶対に第三者に教えないでください。当金庫職員や警察官等であってもお客さまにパスワードをおたずねすることは絶対にありません。
- ②パスワードは、第三者の目に容易に触れるところや運転免許証・通帳・キャッシュカードなど、類推される恐れのある物には絶対に書き留めないでください。また、暗証番号のメモをこれらのものと一緒に保管または携帯しないでください。
- ③パスワードは、テキストファイル・ワード・エクセルなどに記載して、パソコンに保存しないでください。
- ④ATMでパスワードをご入力される場合、周囲に不審者がいないか確認してください。また、第三者から盗み見られないように注意してください。
- ⑤パスワードを第三者に知られてしまった、もしくは知られてしまったと思われる時は、直ちにパスワードの変更手続きをおこなってください。
- ⑥他人に推測されやすいパスワード（生年月日・電話番号・住所）は使用しないでください。

※なお、ATMを利用する際に不審な機器等に気づいたら、速やかに当金庫最寄りの窓口にご連絡ください。

# 地域社会の一員として

地域社会の一員としてさまざまな活動を展開しております。

## ◆トピックス

平成22年	4月18日	第9回北上信用金庫杯少年サッカー大会（北上総合運動公園）
	5月18日	きたしん次世代経営塾（第2回）（北上オフィスプラザ）
	5月26日～30日	岩手県信用金庫協会主催旅行「中国2010上海世界博覧会と上海・蘇州 5日間」
	6月1日	サマーキャンペーン期間限定定期預金「サマー2010」取扱い（8月31日まで）
	6月11日	総代モニター会（ホテルシティプラザ北上）
	6月15日	信用金庫の日PR運動（全店）
	6月18日	第62回通常総代会（ホテルシティプラザ北上）
	6月22日	しんきんマネースクール（専修大学北上高等学校）
	6月30日	北上市より北上市消防団協力事業所認定の表示証の交付を受ける
	7月2日	しんきんマネースクール（西和賀町ほのぼの学園学習会）
	7月6日	きたしん次世代経営塾（第3回）
		きたしん次世代経営塾懇親会（ホテルシティプラザ北上）
	7月11日	第36回北上信用金庫ゴルフ大会（栗駒ゴルフ倶楽部、表彰式：ホテルシティプラザ北上）
	7月22日	決算報告会（職員）（北上オフィスプラザ）
	7月28日	決算報告会（北上市様）（ホテルシティプラザ北上）
	7月30日	決算報告会（報道機関様）（ホテルシティプラザ北上）
	8月2日	よいこのお絵かき大会 各店ロビー（8月27日まで）
	8月3日	決算報告会（西和賀町様）（ホテル対滝閣）
	8月7日	北上みちのく芸能まつり市民パレード参加 アンパンマン握手会（本通り商店街夏祭り歩行者天国）
	8月21日	第23回北上信用金庫OB会定期総会及び決算報告会
	9月8日	総代懇談会（ホテルシティプラザ北上）
	9月16日	きたしん次世代経営塾（第4回）（北上オフィスプラザ）



北上信用金庫杯少年サッカー大会



北上信用金庫ゴルフ大会



アンパンマン握手会



北上みちのく芸能まつり市民パレード

北上市より「北上市消防団協力事業所」と認定され表示証の交付を受けました。（平成22年6月）

北上市消防団協力事業所表示制度は、北上市が、複数の従業員を消防団員として入団させている事業所等に対して、消防団協力事業所表示証を交付し、地域における当該事業所等の社会貢献を広く広報するとともに、消防団及び事業所の協力体制を築き、地域における消防防災力の充実及び強化を図ることを目的としてスタートした制度です。



平成22年6月現在、当金庫役職員のうち10名が消防団で積極的に活動していることから、北上市より「北上市消防団協力事業所」として認定され表示証の交付を受けました。

これからも、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。

## ◆地域社会とのふれあい

地域の行事等への参加を通して、地域の皆さまとの交流を深めております。これからも、積極的に参加・協力し、地域に貢献してまいります。



錦秋湖マラソン受付手伝い  
〔西和賀支店〕



本通り商店街夏祭り歩行者天国  
催し手伝い 〔本店〕



常盤台七夕まつり夜店手伝い  
〔常盤台支店〕

きたしん会（きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会）・はばたきの会・ほほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、ゲートボール大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。

### ○本店

新穀町商店街宵宮祭り手伝い  
春・秋全国交通安全運動における黒沢尻西小学校通学路での交通安全指導  
本通り商店街夏祭り歩行者天国催し手伝い

### ○藤根支店

佐野公園清掃活動  
わがの里地域交流夏祭り手伝い  
藤根商店街納涼会手伝い

### ○西和賀支店

春・秋全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び黄色い羽根配布事業への協力  
錦秋湖マラソン受付等手伝い  
湯川温泉山菜フェスタへの手伝い

### ○常盤台支店

常盤台七夕まつりへの参加（七夕飾りの作成、夜店手伝い）  
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導

### ○大堤支店

北星荘納涼会の手伝い

### ○北上駅前支店

黒沢尻26区駅前大通り花壇植栽活動への参加  
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロールへの協力

### ○柳原支店

春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
特別養護老人施設いよいよ夏祭り参加手伝い

### ○むらさきの支店

特別養護老人施設いよいよ慰問活動

### ○東支店

山の神社奉納祭大演奏会への参加



この街と生きていく。

**北上信用金庫**

〒024-0094 岩手県北上市本通り一丁目5番30号

TEL 0197-63-2307（代）

ホームページアドレス <http://www.kitakami.ne.jp/~shinkin/>  
e-mail [shinkin@kitakami.ne.jp](mailto:shinkin@kitakami.ne.jp)